

「大阪市会議員定数削減問題と区のあり方」

大阪市会議員 武直樹

1

1. 今日考えたいこと

(1)現在、区長の権限を強化、区シティマネジャー制度で都市内分権は
どれぐらい進んだのか？課題は何なのか？

- ・区長と局の関係
- ・24区区長会議
- ・区長の権限に関する事務の調査や区に係る議案の審査は？
- ・区政会議

(2)大阪市会の状況

- ・住民自治の拡充及び都市内分権を進めるために区のあり方について
大都市・税財政特別委員会で議論を進めることに

(3)大阪市会議員選挙2023年の選挙から定数が2減となります。

- ・大阪市議会議員の数は多いのでしょうか？
- ・政令指定都市の選挙は？他の自治体の選挙と何が違うのか？
- ・大阪市以外の政令指定都市の選挙との違いは？

2

区長会議

- ・区長(区長、区シティ・マネージャー及び教育委員会事務局区担当教育次長)の所管に属する施策及び事業に関し各区において共通して取り組む必要がある事項について、調査及び審議を行い、統一した方向性を決定することを目的として、区長会議を設置しています。
- ・区長会議が所掌事務を行うにあたり、5部会(人事・財政部会、安全・環境・防災部会、まちづくり・にぎわい部会、福祉・健康部会、こども・教育部会)及び1プロジェクトチーム(ICTプロジェクトチーム※令和2年3月31日で廃止しました。)を設置しています。